

「これからの社会教育施設」についてのグループヒアリング概要報告

実施日：8月28日、29日

参加者：99名

(4～5グループ×4回実施)

テーマ：

- ①これからの社会教育施設でどのような「体験」をしたいか。(各施設毎)
- ②あなたが社会教育施設を考えると、どのような施設にするか。また実現のためのアイデアはあるか。

『第1部：一般公募グループ(+中学生)』

参加者：20名(オンライン17名、書面3名)

- ・一般公募グループは、さまざまな市民団体等で活動をされている方などを中心(第4部で参加できない中学生4名も参加)に多様な方が参加。
- ・参加者の年代は、中学生を除くと、40～80歳台の方が男女バランス良く構成。

『第2部：施設利用者グループ』

参加者：30名(オンライン23名、書面7名)

- ・図書館、市民会館、生命の海科学館、博物館における施設利用者で構成されたヒアリング。ただし、図書館については利用者も一部いるが、現施設運営の関係者が主に参加。
- ・参加者の年代は、40～80歳台の方が、男女バランス良く構成。

『第3部：若者議会グループ』

参加者：17名(オンライン17名)

- ・蒲郡青年会議所(JC)が主催で実施している「蒲郡若者議会」のメンバー及びJC会員が参加。若者議会メンバーは高校生～20代、JC会員は30代で構成。

『第4部：学生グループ(中学・高校・大学)』

参加者：32名(オンライン27名、書面参加5名)

- ・市内7中学校の生徒、市内の高等学校(蒲郡、蒲郡東、三谷水産)の生徒、及び近隣大学(愛知工科大学、愛知大学)の学生の方が参加。

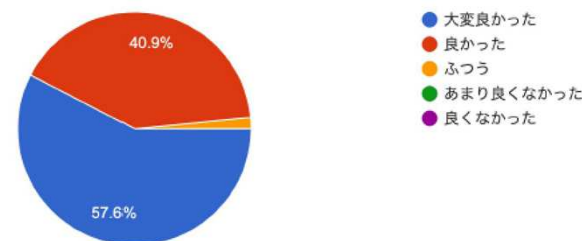
「これからの社会教育施設」についてのグループヒアリングアンケート

- 今この時期だからこそ、まずは市民が楽しみ居たくなるような場所作り、そして誰かに伝えたい場所、市民一人一人が広報になるような場所に。一人じゃないと思える場所づくりになるといいなと思います。

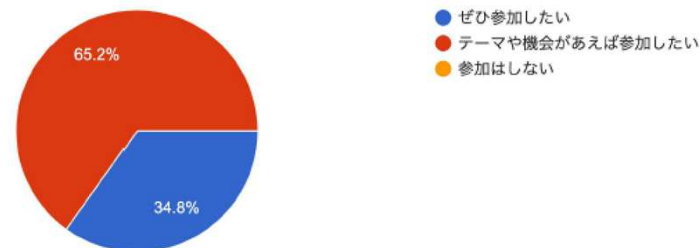
- 大勢の皆さんが、自分ごととして、これからのあり方を考えていけるように、市がリードしていただきたいと思います。小さな子どもさんにも拙いなりに想いを伝えられる場を作って欲しいです

・・・etc

質問7：今回のグループヒアリングに参加していかがでしたか（下記から一つ選択ください）
66件の回答



質問8：今後、社会教育施設（公共施設）に関する...と思いますか？（下記から一つ選択ください）
66件の回答



【図書館の意見概要】

○一般公募や若い世代の市民・利用者は、既成概念とは異なる図書館を求めている意見が多く出ていた。例えば、

・「静かに本を読んだり、勉強したりするところ」という先入観にとらわれない施設にしてほしい。

・ディスカッションができるスペースがあっても良い。

・おしゃれなカフェを併設し、飲食しながら本が読める空間が欲しい。

・デザイン性のある施設・空間が必要。

といった意見が出ていた。

○上記に伴い、図書館が他施設と「複合化」し、様々な機能を取り入れることで、「まちの居場所」となることも求めている意見も多くあり、

○また、立地についても、公共交通機関(特に蒲郡駅)から近い距離に図書館を。という意見もあった。

○一方で、施設利用者(運営者含む)は、やや現状を活かすことが望ましいとの意見も多い傾向でした。例えば、

・複合化は、それぞれの施設の良さが発揮できなくなるため、しない方が良い。

・図書館は賑わいを創出するための施設ではない。静かな立地や空間が大事。

などであった。しかしながら、図書館利用者の中にも、「子育て機能と複合する等、子どもに優しい図書館を目指したい。」といった意見も出ていた。

【市民会館の意見概要】

○市民会館は市民からは「文化・音楽・まちづくりの拠点」として、機能の向上、改善を求めるご意見が多く出ていた。例えば、

- ・ホール棟の規模については、蒲郡の規模から考えるとやや大きすぎで、使い勝手に課題がある。
- ・音響や座席など設備面の老朽化が顕著であり、現在の利用ニーズに合っていない。
- ・ワークショップなど多様な「体験」ができる場所、拠点となると良い。
- ・イメージが暗いため、明るい雰囲気・もっとおしゃれな空間であると良い。
- ・目的がなくても、利用できる居心地の良い居場所のような施設

などが出ており、ほかには認知度・発信力といった課題についての意見も出ていた。また、映画館機能を求める意見が多い印象であった。

【生命の海科学館の意見概要】

○科学館については、市民・利用者からは、施設面のご意見より、「ワークショップ・企画講座」などの、機能の
いっそうの向上、強化といったソフト面に関するご意見が多く出ていた。例えば、

・子どもだけでなく、大人も楽しめるプログラムをより強化してほしい。(以前から好評を得ている。)

・既にワークショップは人気になっているが、より体験型イベントを増やしてほしい。

・興味深い講座が展開されていて、非常に素晴らしい。より、実物に触れられるような施設・スペースがあっ
てもよい。

・蒲郡のこと(海・地質など)をもっと知ることができる場になってほしい。

等の意見が多く出ていた。ただし、興味がある人以外はなかなか利用する機会が少ないため、情報発信に
もっと力を入れてほしい。とのご意見もあった。

【博物館の意見概要】

○博物館については、施設利用者以外の若者世代の参加者からは、まずは「認知度」を高める工夫を求めるご意見が多くあった。

○また施設利用者からも、良い展示やイベントを実施しているにもかかわらず、認知度が低く、もったいないといった意見があった。利用が増えるための視点からも様々なご意見が出ており、例えば、

- ・「体験できる」「話を聞ける」講座や企画展をより実施することで身近な施設となる。
- ・現在でも実施している学校の授業との連携をより図ることができれば、市民により親しまれる施設になるのでは。
- ・図書館との連携強化や機能の複合をし、認知度を高める。

等の意見が出ていた。